

PARKER

ESTATE

Parker Estate(パーカー エステイト)

ワイナリー紹介

[オーナー：ハスケスファミリー]

[ワインメーカー：フィル・レーマン]

1985年、ジョン&フェイパーカーが設立。クナワラという産地に生涯最大の関心を持った彼らは、長年の友人であり、クナワラのパロンという名誉ある称号を持つダグ・バルネイブス氏の協力と助言を得ながら、クナワラに細長く伸びるテラロッサ土壤から最高の場所を探し、その南端に土地を購入しました。そして1985年、1800年代後半にフィロキセラがフランス中の畑を壊滅させる前に調達されたボルドー原産のカベルネ・ソーヴィニヨンの挿し木を使い、最初の樹が植えられました。1988年、初めてリリースされた“ファーストグロス”は、ペンフォールドハイランドトロフィーの受賞や、1991年インターナショナルワインチャレンジでのボルドースタイルでの6位入賞を果たし、優れた品質を持つ長期熟成ワインの生産者として、その評価を確立する第一歩となりました。2001年に完成した熟成専用設備は温度管理が施され、その堂々とした姿はジョン・パーカーのブドウ栽培と醸造への妥協しない取り組みを表しています。2013年からオーナーとなったハスケスファミリーもジョン・パーカーのビジョンを引き継ぎ、テラロッサ土壤に徹底的な敬意を払うことを哲学としています。そして、この土地を守ることはワイナリーの成功に不可欠であり、彼らの役割はこのブランドを育て、可能な限り最高のワインを造り続けることだと信じています。



2021 Cool Climate Shiraz (クールクライメート シラズ)

産地	:	南オーストラリア州	クナワラ
味わいタイプ	:	ミディアムボディ	
ブドウ品種	:	シラズ	100%
樽熟成	:	14ヶ月	
アルコール度数	:	14.0%	
参考小売価格	:	¥3,300	(税別)

ワインの特徴

2021ヴィンテージは、クナワラ北部の地域のブレンドで構成されており、少し暖かく、豊かなシラズに適しています。ブレンドの大部分はティム・キッドマンのブロックからのもので、小さな小包はティリック・ファームのロブ・マクラウドから来ています。

収穫は選択収穫機を使用して行われ、ブドウ園で茎を取り除き、個々の果実だけをワイナリーに輸送します。これにより、有機物(茎、葉、MOG)もブドウ園に残ります。

ブドウは、皮をつけたまま、オープントップとクローズドトップの両方の発酵槽で平均10日間発酵されました。クローズド発酵槽は芳香を保つために使用され、オープントップ発酵槽は風味と色の抽出に使用されます。マロラクティック発酵はステンレススチールで完了し、その後、ブレンドは瓶詰め前に平均14か月間、古いフランス産オーク樽とホッグスヘッドで熟成されました。

味わい

鮮やかな紫色の濃い赤色。魅力的で豊かでバランスのとれたダークフルーツとレッドベリーの香りに、白胡椒とスパイスの香りが加わります。ミディアムボディで、味わいは素晴らしく、芳醇です。バランスのとれた構成で、赤いベリーの果実味がたっぷりです。冷涼な気候のシラズ特有のコーヒ、サルサパリラ、白胡椒の香り。繊細で生き生きとした味わいで、シルキーなタンニンと長くジューシーな余韻が楽しめます。

